

インテル® Virtual KVM

仮想キーボード / ビデオ / マウスの最新のアプローチの採用

インテル® vKVM コンソール



インテル® vKVM SDK

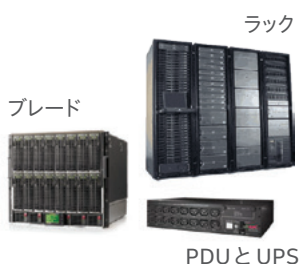
監視

アクセス

構成

拡張

IT 機器



ラック

ブレード

PDUとUPS

インテルの最新のイノベーションにより、物理的な KVM ボックス類を排除し、IT 部門の作業を簡素化

インテルがリリースした KVM の最新ソリューションは、基本機能がファームウェアとしてサーバー本体に直接組み込まれている従来のキーボード / ビデオ / マウス (KVM) ハードウェアよりも優れています。インテル® Virtual KVM (インテル® vKVM) は、コンソールまたは SDK として提供されます。複雑で高価な KVM インフラストラクチャーが不要となる革新的なソフトウェア・ソリューションにより、複雑さが軽減され、ハードウェア・スイッチの限界を超える新たな機能の追加が可能になります。

インテル® vKVM は、インバンド通信とアウトオブバンド通信のどちらに対してもサーバーの可視化と制御を実現する KVM 機能を提供します。ソフトウェア・ベンダーや OEM は、SDK を使用することで、ハードウェア KVM スwitching の 1 対 1 の機能だけでなく、KVM 依存のタスクを簡素化および自動化するシステムやツールを構築できます。

インテル® vKVM コンソールは、データセンターの支援に直接使用する独立したコンソールとして購入できます。あるいは、SDK を使用することで、簡単に既存のコンソールと統合することもできます。

• IT 資産のリアルタイムな可視化と制御

コンソールまたは SDK を介してサーバーデバイスに接続し、統合されたビューにより、どこからでも複数のサーバーにリアルタイムにアクセスできます。

• 一元化された統合アクセス

単独のコンソールから、ラックやブレードに対して一度に 50 セッションまでの同時アクセスを実現します。

• インバンド通信およびアウトオブバンド通信のあらゆるデバイスに対応

システムが稼動中かどうかを問わず、いずれかのチャンネル経由でサーバーと通信することで、任意のベンダーのシステムとの相互運用が可能になります。

• 複数の OEM ベンダーのサポート

コンソールの使用により、1 つのシンプルなインターフェイスで、複数ベンダーのサーバーおよびブレードにアクセスできる管理ツールが提供されます。

• SDK による ISV ソリューションの容易な統合

既存の ISV ソリューションへの KVM 機能の追加に取り組むソフトウェア・ベンダーは、可視化と自動化を強化する次世代ツールを開発できます。

インテル® Virtual KVMのコンソール/SDK

機能	利点
リモートコンソール管理 API	• Java* アプレット API と JSON ベースの Web API を使用して、(異なるベンダーが提供する) 異種サーバー・プラットフォームの KVM コンソールを管理。
リモート電源管理	• リモートからシステムの電源投入 / シャットダウンが可能。
複数の OEM ベンダーのサポート	• Dell, Fujitsu, HP, IBM, Intel, Sun, Supermicro, Lenovo など、異なるサーバー (または各種サーバーの組み合わせ) の KVM コンソールを起動。サポートされるハードウェアのリストについては、 http://www.intel.co.jp/content/www/jp/ja/software/intel-virtual-kvm-gateway-sdk-product-detail.html を参照してください。
SSH 対応 (ネットワーク) デバイスの SSH コンソールの起動	• 汎用 SSH コネクタの使用により、SSH チャンネルに対応するネットワーク・デバイスを検出、管理。
Java* アプレット API を介した VNC/SOL コンソールの起動	• デバイスノードで VNC/SOL 対応デバイスおよび関連するコンソールをサポート。
インストールとパッケージ	• 実行可能なインストーラーと再配布用にパッケージ化されたバイナリファイル。
リファレンス・ユーザー・インターフェイス	• リモートコンソールを実装するシンプルで機能的なインターフェイス。

システム要件

サポート対象となるオペレーティング・システム	推奨システム構成
<ul style="list-style-type: none">• Microsoft* Windows Server* 2008 x64 R2-SP1• Microsoft* Windows Server* 2008 x86 SP2• Microsoft* Windows Server* 2008 x64 SP2• Microsoft* Windows Server* 2012 x64• SUSE* Linux* Enterprise Server 11 SP1• Red Hat* Enterprise Linux* 6.2/6.3/6.4• Ubuntu Server 12 x64 Edition	<ul style="list-style-type: none">• 2.60GHz 以上のデュアルコア・プロセッサ• 4GB の RAM• 60GB のハードディスク空き容量

インテル® Virtual KVM の詳細については、
<http://www.intel.co.jp/content/www/jp/ja/software/intel-virtual-kvm-gateway-sdk-product-detail.html> をご覧いただくか、
kvmsales@intel.com までお問い合わせください。

本資料に掲載されている情報は、インテル製品の概要説明を目的としたものです。本資料は、明示されているか否かにかかわらず、また禁反言によるとらずにかかわらず、いかなる知的財産権のライセンスも許諾するものではありません。製品に付属の売買契約書『Intel's Terms and Conditions of Sale』に規定されている場合を除き、インテルはいかなる責任を負うものではなく、またインテル製品の販売や使用に関する明示または黙示の保証 (特定目的への適合性、商品適格性、あらゆる特許権、著作権、その他知的財産権の非侵害性への保証を含む) に関してもいかなる責任も負いません。インテルによる書面での合意がない限り、インテル製品は、その欠陥や故障によって人身事故が発生するようなアプリケーションでの使用を想定した設計は行われていません。

インテル製品は、予告なく仕様や説明が変更されることがあります。機能または命令の一覧で「留保」または「未定義」と記されているものがありますが、その「機能が存在しない」あるいは「性質が留保付である」という状態を設計の前提にしないでください。これらの項目は、インテルが将来のために留保しているものです。インテルが将来これらの項目を定義したことにより、衝突が生じたり互換性が失われたりしても、インテルは一切責任を負いません。この情報は予告なく変更されることがあります。この情報だけに基いて設計を最終的なものとししないでください。

本書で説明されている製品には、エラッタと呼ばれる設計上の不具合が含まれている可能性があり、公表されている仕様とは異なる動作をする場合があります。現在確認済みのエラッタについては、インテルまでお問い合わせください。最新の仕様をご希望の場合や製品をご注文の場合は、お近くのインテルの営業所または販売代理店にお問い合わせください。本書で紹介されている注文番号付きのドキュメントや、インテルのその他の資料を入手するには、1-800-548-4725 (アメリカ合衆国) までご連絡いただくか、<http://www.intel.co.jp/> を参照してください。

最新の仕様をご希望の場合や製品をご注文の場合は、お近くのインテルの営業所または販売代理店にお問い合わせください。

Intel, インテル, Intel ロゴは、アメリカ合衆国および / またはその他の国における Intel Corporation の商標です。

Microsoft, および Windows Server は、米国 Microsoft Corporation の、米国およびその他の国における登録商標または商標です。

* その他の社名、製品名などは、一般に各社の表示、商標または登録商標です。

インテル株式会社

〒100-0005 東京都千代田区丸の内 3-1-1

<http://www.intel.co.jp/>

©2015 Intel Corporation. 無断での引用、転載を禁じます。

2015年4月

331619-002JA

JPN/1504/PDF/SE/MKTG/IA

